

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画/生活交通確保維持改善計画)

資料 1 - 1

令和7年1月 日

協議会名: 大井町地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
富士急モビリティ株式会社	1.相和循環(往路③⑥便) 運行日:月・火・水・金・土(土曜は午前のみ) ※令和6年5月より水曜も運行開始 運行回数:2回/日 運賃:200円※割引あり 2.相和循環(復路⑤⑦便) (⑦便のみR6.4~R6.9) 運行日:月・火・水・金・土(土曜は午前のみ) ※令和6年5月より水曜も運行開始 運行回数:2回/日 運賃:200円※割引あり 3.相和循環(復路⑦便) (R5.10~R6.3) 運行日:月・火・水・金・土(土曜は午前のみ) 運行回数:1回/日 運賃:200円※割引あり 4.西大井・金子循環(④便) 運行日:月・火・水・金・土(土曜は午前のみ) ※令和6年5月より水曜も運行開始 運行回数:1回/日 運賃:200円※割引あり 5.登下校ルート(①⑧⑨便) ※令和6年4月より①便運休 運行日:月・火・水・木・金 運行回数:3回/日 運賃:200円※割引あり 6.登下校ルート(②便) 運行日:月・火・水・木・金 運行回数:1回/日 運賃:200円※割引あり	・広報やSNSなどへの定期的な掲載によりゆめバスの運行は、この3年で定着しつつある。 ・前回からの評価を受け、町民との意見交換会やアンケート調査を実施し町民がおおいゆめバスに求めているもの、運行を継続の要望を把握した。それを受けて、ダイヤ改正や運行日の拡大を行った。 ・無料バスの利用状況の把握を行うために、こども無料バス利用者に向け整理券でのカウントを開始した。	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。	【目標】 一般利用者数 6,000人 小中学性利用者数 4,000人 収支率 8.7% 【実績】 一般利用者数 6,534人 達成率 108.9% 小中学生利用者数 5,983人 達成率 149.6% 収支率 7.3% 【評価】 ・利用者数は、一般利用者と小中学生共に目標を達成した。小中学生は少子高齢化による影響か、昨年よりも利用者数が減少している。 ・昨年町内在住の75歳以上の高齢者の運賃を無料としたことにより、収支率が4.5%となったが、今年度は7.3%と目標値にあと1.4%(200円利用者があと、1,213人)となった	・利用実績の分析を行うとともに、今後、運転免許証返納等によりゆめバスの利用者の増加が予想されることから地域全体のニーズを把握する意見交換会等の場を設ける。その結果をもとに、利用者の増加、利便性の向上に繋がる運行形態となるよう地域や事業者と調整を図る。 ・ゆめバス限定の広告掲示企業を増やし、掲載の意向があった企業を中心に乗車特典の提供を打診し、ゆめバスに乗車する付加価値をつけることで、利用促進を図る。

地方運輸局等における
二次評価結果
(関東運輸局)

(協議会による一次評価の際は記入不要)